

相模原失語症友の会 ニュース

平成 29 年 7 月 度 発行番号 84 号 発行者：会長 大堀孝章

1 相模原失語症友の会

① 秋のバス旅行について

関係先と相談の上役員会で決めさせていただきました。

第 2 案であった小田原市の二宮尊徳記念館、地球博物館に決めまして、案内書と参加申込書を配布いたしました。大勢の参加をお待ちしております。

2 市役所・社協関係

- ① 市、社協からの情報をタイムリーにキャッチしてください。また市の障がい者情報は専用のサイト「さーくる 障害理解」で検索しますとすぐ簡単に見れます

さーくる 障害理解 **検索** 

- ② 相模原市内鉄道駅・駅周辺等バリアフリーマップの改訂版が完成しました。

平成29年8月の例会時に回覧いたします。

市ホームページにも掲載されています。そこからダウンロードすることも可能です。（さーくるで検索することも可能です。）また公民館でも配布しております。

- ③ 「電話お願い手帳アプリ版」について

N T T より市役所経由でチラシが配布されました。8月の例会時回覧いたします。耳や言葉の不自由な方のコミュニケーションツールで、外出先で何かの事故で自分本人が連絡を取れない場合に、近くの方に協力をお願いするためのコミュニケーションツールです。

3、 NPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体協議会）

- ① 夏のソーメン受託販売が開始いたしました。今年も多くのご協力をお願いいたします。

島原小町 E-33 ￥2,400（全粒粉）（50g×20束）化粧箱入り

麺ごころ F-40 ￥2,900（50g×36束）化粧箱入り

麺ごころ F-50 ￥3,600（50g×40束）木箱入り

御協力いただける方は事務局古山まで、なお、れんきょうから支払われる販売協力金は友の会の活動資金としてご寄附していただきます。

4、神奈川県失語症協議会

平成29年8月に会報29号ことばの輪！こころの輪！を配布いたします。
陰山運営委員会が印刷・製本作業に参加します。

4、その他

①私達失語症友の会の紹介用チラシを関係者のご支援を得ましてリニューアルいたしました。そのチラシをベースに会員募集のポスターを作成して、大野南公民館、中央公民館、あじさい会館、中央ボランティアセンター、南ボランティアセンター、けやき会館、市民会館南福祉交流ラウンジ、関係先病院等に掲載をお願いいたしました。

相模原失語症友の会

現在会員募集中

「失語症」とは…？

原因…脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血）、事故による外部損傷、脳腫瘍など
主な症状…言葉によるコミュニケーションに障害が起こります
「聞いて理解する」、「話す」、「文字を読む」、「文字を書く」等
・人によって脳の損傷部位や広さが違うので、症状は異なります。
・記憶に関する力、状況を判断する能力などは、病前とあまり変わりません。

「失語症友の会」とは…？

目的…相模原市内の失語症者の交流・福祉の向上を目的とした言語障害者団体
活動内容…毎月の活動として
①月例会の開催：南の会 第1火曜日 大野南公民館2階 コミュニティ室
中央の会 第3土曜日 中央公民館1階 コミュニティ室
②音楽療法：第2火曜日 大野南公民館2階 コミュニティ室
③書道教室：第4木曜日 南保健福祉センター2階 情報交換室
④会報（たより）の発行
年間行事として、バス旅行、文集・作品集『さえずり』の発行
・例会、音楽療法、習字教室は、都合により日時、会場を変更することがあります。
・相模原市、相模原市社会福祉協議会、相模原市障害児者福祉団体連絡協議会、相模原ボランティア協会、市内各病院の言語聴覚士・音楽療法士の皆様からご支援・ご指導を頂きながら、活動しております。



相模原失語症友の会

よし おき
■会長 大堀 孝章
〒252-0244 相模原市中央区田名 5950-6 ☎ 042-761-7269
■設立年月 中央の会 昭和59年5月（会員数 平成29年4月初現在9名）
南の会 昭和63年8月（会員数 平成29年4月初現在23名）
■加盟上部団体 日本失語症協議会 神奈川県失語症友の会連絡協議会
相模原市障害児者福祉団体連絡協議会
■相模原市の障害者向け情報発信サイト「さーくる障害理解」を検索
していただき、相模原失語症友の会を開いていただきますと詳細説明があります。

